

学修の成果に係る評価及び卒業又は修了認定基準

【通学課程】

1 成績評価方法

成績は絶対評価方式とする。

優、良、可、不可の4段階の評価区分であり、優、良、可を合格とする。

| 評価 | 得点数 |
|----|---------|
| 優 | 100～80点 |
| 良 | 79～70点 |
| 可 | 69～60点 |
| 不可 | 59点 |

2 成績評価基準

主な成績評価基準は、学習内容の理解に関する試験評価、授業出席、学習態度などである。単位認定に必要な授業出席率は8割以上であり、授業出席率を満たし、かつ単位認定試験等に合格すると単位が認定される。

ただし、授業出席率が8割に満たない場合は、単位認定試験を受験することが出来ない。尚、各科目ごとの成績評価基準の詳細は、各科目のシラバスに記載。

3 卒業要件

(1) 卒業に必要な単位数は124単位以上。

(2) 科目の区分ごとの必要な単位数は以下の通り。

| 区分 | 卒業要件 |
|--------|-----------------------------------------------------|
| 共通科目 | 必修10単位を含めて、40単位以上を修得 |
| 専門基礎科目 | 必修16単位を含めて、40単位以上を修得 |
| 専門専攻科目 | 専攻するコース科目から必修科目4科目（8単位）を含む24単位以上、それ以外のコースから16単位以上修得 |
| 計 | 124単位以上を修得 |

【通信教育課程】

1 成績評価方法

成績は絶対評価方式とする。

優、良、可、不可の4段階の評価区分であり、優、良、可を合格とする。

| 評価 | 得点数 |
|----|---------|
| 優 | 100～80点 |
| 良 | 79～70点 |
| 可 | 69～60点 |
| 不可 | 59点 |

2 成績評価基準

ア 主な成績基準評価

| | |
|---|-----------------------------------------------------------|
| 1 | 授業で扱った内容の代表的な概念・定義について理解しているか。 |
| 2 | 授業で扱った内容を偏ることなく、まんべんなく理解しているか。 |
| 3 | レポート課題では自らの経験によるオリジナルな視点が含まれているか。 |
| 4 | レポート課題では成功イメージが含まれているか。 |
| 5 | 複数回の試験を行う科目では、試験ごとに均等のポイント配分とする。学期を通じての継続的な努力が反映される方法とする。 |
| 6 | 単位取得の合格基準（優・良・可）のボーダーライン上にある者は、面接授業の受講態度を加味して評価する。 |

イ 授業形態ごとの成績評価基準

| | |
|--------------------|------------------------------------|
| 印刷教材による授業 | レポート課題 60%、単位認定試験 40% |
| 面接による授業 | 面接授業の出席率 60%、単位認定試験 40% |
| 印刷教材と面接授業を組み合わせた授業 | 面接授業の出席率 30%、レポート課題 30%、単位認定試験 40% |

3 卒業要件

(1) 卒業に必要な単位数は124単位以上であり、このうち30単位以上は、面接30時間による授業で修得すること。ただし、印刷教材と面接を組み合わせた授業については、面接授業30単位以上の中に含まれない。

(2) 科目の区分ごとの必要な単位数は以下の通り。

| 区分 | 卒業要件 |
|--------|--------------------------------------|
| 共通科目 | 必修10単位を含めて、40単位以上を取得 |
| 専門基礎科目 | 必修8単位を含めて、40単位以上を取得 |
| 専門専攻科目 | 専攻するコース科目から24単位以上、それ以外のコースから16単位以上修得 |
| 計 | 124単位以上を取得 |

GPA 制度

本学では、学生の自律した学修活動等の向上を図ることを目的として、GPA 制度を導入しています。

1 GPA とは、Grade Point Average の略で、各授業科目の成績評価に対する点数（GP : Grade Point）を設定し、履修した授業科目の GP に当該科目の単位数を乗じた値を履修した全科目について総計し、その値を履修した総単位数で除して算出する平均値をいいます。

2 成績評価と GP

| 成績評価 | 得点数 | 成績判定 | GP |
|------|----------|------|----|
| 優 | 90点~100点 | 合格 | 4 |
| | 80点~89点 | | 3 |
| 良 | 70点~79点 | | 2 |
| 可 | 60点~69点 | | 1 |
| 不可 | 59点以下 | 不合格 | 0 |

3 GPA の対処科目と算出方法

1) GPA の算定対象となる授業科目は、次の各号に掲げるものを除外した全ての授業科目です。なお、不合格（GP=0）の判定となった場合、当該 GP 及びその学修に費やした単位数は GPA 算定対象に含まれます。

- (1) 他大学等において修得した授業科目
- (2) 編入学又は転入学した際の単位認定科目
- (3) 本学入学前に修得した単位認定科目
- (4) 「保留」評価となった授業科目
- (5) 「認定」評価となった授業科目

2) GPA の算出方法は以下の通りです。

(GP×単位数) の合計

$$\text{GPA} = \frac{\text{履修登録単位数}}{\text{履修登録単位数}}$$

※計算値は小数点第3位を四捨五入した第2位

4 GPA は、特に定めのない限り在学中の各学期を通算して算出する累積 GPA です。

5 不合格や保留と評価された後に、再履修等によって合格となり単位を修得した授業科目については、GPA 算定に算入するものとし、当該科目について過去に得た不合格や保留の単位数は GPA 算定から除外するものとします。

6 その他

GPA は、各学期や各学年における修学指導、奨学金制度等利用者における学修評価、卒業時の成績優秀者の選考等、成績による様々な選考等に利用されます。